

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム貝津

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 11 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練の際、同じような手順のところミスが続いているとの指摘あり、職員全員が分かりやすいマニュアル作りが必要である。また、備蓄(3日分)や入居者様の薬(1日分)の確保や持ち出しがすぐにできるものと、後で持ち出せる物を分けておく必要がある。	避難訓練のマニュアル作成、備蓄や薬の確保、持ち出し物品の整理を行い、職員全員がわかるようにする。	タイヘイ食品に10人分×3日分の非常用食品の注文を行う。また、薬や持ち出しシート等をバッグにまとめておき、いつでも避難できるようにする。マニュアル作成も職員の意見を聞きながら作成する。	3ヶ月
2	36	身障者用トイレに入居者様のオムツなどを保管しているが、袋に大きく名前を書いており、プライバシーが侵されているのではとの指摘があった。	入居者様のプライバシーが守れるように取り組んでいく。	オムツの袋にはイニシャルとシールで色分けするようにする。また、オムツの袋がむき出しにならないよう、カーテンなどで目隠しを行う。	3ヶ月
3	10	現在、コロナ禍でご家族が面会に訪れることが少なくなってきた。ご意見箱を設置しているも、ご家族の思いや運営に対する意見を伺う機会が減っている為、アンケートなどで行う必要がある。	ご家族にもグループホームでの入居生活を知って頂く。	入居されて間もない方には、こまめにご意見を伺う機会を作り、信頼関係を構築する。また、全入居者様のご家族に向けて運営に関するアンケート調査を年に1度は行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。